

機械器具 25 医療用鏡
一般医療機器 内視鏡固定具 37090030

アポロック

【警告】

本製品は蒸気滅菌に未対応のため、必ず専用ドレープを使用すること。本製品の清掃方法は【保守・点検に係る事項】を参照のこと。

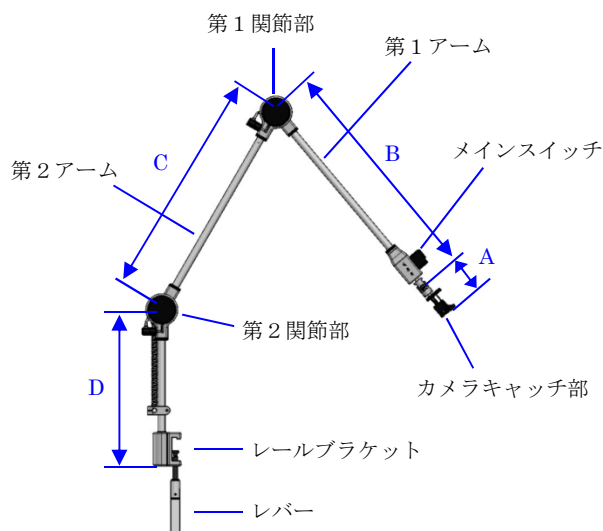
【禁忌・禁止】

本製品への二次加工、改造等は故障・破損の原因となるので絶対に行わないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

(1) APOLLOCK



商品コード	カメラキャッチ部の長さ A(mm)	第1アームの長さ B(mm)	第2アームの長さ C(mm)	Dの長さ (mm)
04-067A	77.9	500.0	500.0	341.5

2. 動作原理

本製品は、手動で関節部分を調節することにより、内視鏡を意図する位置で保持する。各関節はロック機構部によってロック、フリーの切り替えを可能としている。

【使用目的又は効果】

本品は手術時に腹腔鏡又は各種内視鏡、処置具を意図する位置に保持するために用いる用具である。

【使用方法等】

1. 使用前の確認

本品が十分に洗浄されていることを確認する。

2. 準備・操作

- (1) 手術台レールにレールブラケットの上溝を引っ掛け、レバーを回転させ、固定する。
- (2) 専用ドレープを製品全体に被せる。
- (3) 専用ドレープ越しに、カメラキャッチ部で内視鏡を把持する。
- (4) メインスイッチを押した状態でアームを移動させ、内視鏡が目的の位置となった場所でメインスイッチを離す。

3. 使用後

- (1) カメラキャッチ部から内視鏡を取り外す。
- (2) 専用ドレープを取り外す。
- (3) 【保守・点検に係る事項】1に示すように洗浄し、乾燥させる。

4. 使用方法等に関連する使用上の注意

- (1) 手術台レールへの固定が確実になされていることを確認の上、使用すること。
- (2) メインスイッチを押す際は、第1・第2関節に負荷が掛からない様にする。負荷を掛けた状態の場合、関節のロック解除がしにくくなることもある。

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- (1) 使用前に、傷、曲がり、可動部の動き等に異常がないか確認すること。
- (2) 折損、曲がり等の原因になり得るため、使用時に必要以上の力(応力)を加えないこと。

【保管方法及び有効期間等】

高温・高湿・直射日光を避け、清潔な場所に保管すること。
変形や損傷の原因となりうる衝撃を避けること。

【保守・点検に係る事項】

1. 洗浄方法

液体には浸漬せず、柔らかい清潔な布（ソフトクロス）に消毒用アルコールを含ませ、拭き上げる。
強アルカリ、強酸性剤等、金属腐食や樹脂劣化の原因となる成分を含む溶剤の使用は避けること。

2. 使用者による保守点検事項

清掃後は、傷、曲がり、可動部の動き等に異常がないか確認すること。

取扱説明書を必ず参照すること

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

ユフ精器株式会社

〒113-0034

東京都文京区湯島 2 丁目 31 番 20 号

T E L : 03-3811-1131

F A X : 03-3811-1727

製造業者

株式会社 TOK

〒174-8501

東京都板橋区小豆沢 1 丁目 17 番 12 号

T E L : 050-1720-0482

取扱説明書を必ず参照すること